

\_\_\_\_年\_\_\_\_組\_\_\_\_番\_\_\_\_名前\_\_\_\_\_

## 【ひらがな】

1	ひとつしか ない じは なんでしょう。 ま ほ は よ	まほはよ	こたえ
---	--------------------------------	------	-----

2	うえから よんでも、よこから よんでも いいように、に あう もじをひとつ えらびましょう。 ひ で び ひ	はなへ	こたえ
---	---	-----	-----

3	もじを ならべかえて ことばを つくりましょう。 う・ぎ・さ さぎう さうぎ ぎさう うさぎ	こたえ
---	--	-----

4	つぎの みつつの ぶんに あう ものを ひとつ えら びましょう。  それは どうぶつです。 それは うまの なかまです。 それは しろと くろの しまもようです。  しましま しまうま しろくま しろくろ	こたえ
---	---	-----

5	( )の なかに ことばを いれて しりとり あ そびを しましょう。  りか ( ) しごと とり かかし からだ かめら やさい	こたえ
---	--	-----

\_\_\_\_年\_\_\_\_組\_\_\_\_番 名前\_\_\_\_\_

## 【かたかな】

1	みぎの かたかなは なんと よみますか。 え む こ に	<b>工</b>	こ た え
---	---------------------------------	----------	-------------

2	みぎの じを かたかなに した ものは どれでしょう。 ソ リ タ ク	<b>た</b>	こ た え
---	---	----------	-------------

3	つぎの ぶんの なかから、かたかなで かく ことば を えらびましょう。  ぼくは りんごも めろんも だいすきだ。  ぼく りんご だいすき めろん	 	こ た え
---	--	--	-------------

4	つぎの ぶんの ( ) に あう ことばを えらびま しょう。  やきゅうは ( ) の ひとつです。  スポウツ スポオツ スポーシ スポーツ		こ た え
---	---	---	-------------

5	えに あう ことばを えらびましょう。  パイナンブル パイナシブル パイナップル パイナツブル		こ た え
---	---	---	-------------

\_\_\_\_年\_\_\_\_組\_\_\_\_番 名前\_\_\_\_\_

## 【ことば】

1	つぎの ことばと なかまに なる ものを ひとつ えらびましょう。  ジュース・ぎゅうにゅう・こうちゃ  にわとり      コーヒー      さくらんぼ      いちご	こ た え
---	---	-------------

2	はんたいの いみの ことばを えらびましょう。  ほそい      ( )  ひろい      ふとい      まるい      ながい	こ た え
---	---	-------------

3	つぎの 中から 「べんきょうに つかう もの」でない ことばを ひとつ えらびましょう。  けしゴム      じょうぎ      プラシ      ほん 本	こ た え
---	---	-------------

4	つぎの 文の ( ) に あう ことばを ひとつ えら びましょう。  いもうとが ひとりで ( ) ないで いる。  ざわざわ      にこにこ      きらきら      しくしく	こ た え
---	---	-------------

5	つぎのような ときに いう あいさつの ことばを えらびましょう。  しょくじを する まえ  おやすみなさい      おかえりなさい ごちそうさま      いただきます	こ た え
---	---	-------------

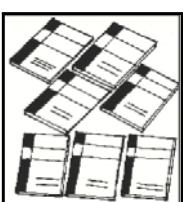
\_\_\_\_年\_\_\_\_組\_\_\_\_番 名前\_\_\_\_\_

## 【かん字】

1	____の かん字は なんと よみますか。 <u>青い</u> そら あか しろ あお とお	こ た え
---	--	-------------

2	「日」には 「ひ」の ほかにも よみかたが あります。 つぎの ときには なんと よみますか。 たらしい ものを ひとつ えらびましょう。  日ようび げつ にち もく きん	こ た え
---	--	-------------

3	右の えから できた かん字は どれですか。 土 入 王 子		こ た え
---	--------------------------------------	---	-------------

4	えに あうように ( ) に ことばをい れましょう。  ノートが ( ) 七まい 七さつ 九さつ 九まい		こ た え
---	---	---	-------------

5	____を かん字で かくと どう なりますか。ただし い ものを えらびましょう。  きゅうでんに すむ <u>おうさま。</u> 大 中 青 王	こ た え
---	--	-------------

岩倉市日本語適応指導教室

日本語（国語）小2レベル ステップ1

\_\_\_\_\_年\_\_\_\_\_組\_\_\_\_\_番\_\_\_\_\_名前\_\_\_\_\_

【かたかな】

1	右の 絵は 何ですか。 ( )に 入る ものを えらびましょう。  ( )コン  パソ      パン      パン      バソ		こ た え
---	--	--	-------------

2	右の 絵は 何ですか。  ジョース      シューヌ ジャーマ      ジュース		こ た え
---	---	---	-------------

3	かたかなで 書く ことばを えらびましょう。  あんてるせんの どうわは、なんど 読んでも おもしろい。  あんてるせん      どうわ おもしろい      なんだ	こ た え
---	---	-------------

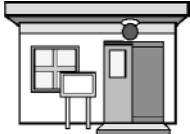
4	かたかなで 書く ことばを えらびましょう。  あめが ふりだしそうなので、れいんこおとを もって でかけなさい。  れいんこおと      でかけなさい ふりだしそう      あめ	こ た え
---	--	-------------

5	かたかなで 書く ことばを えらびましょう。  まどが かぜで がたがたと 音を たてる。  かぜ      がたがた たてる      まど	こ た え
---	--	-------------

## 【かなづかい】

1	かなづかいの まちがって いる 文を みつけましょう。  いそいで かいだんを おりる。 きょうは なわとびを する。 おじいさんを えきえ おくる。 ぼくは 弟 <small>あとう</small> を おこす。	こ た え
2	かなづかいの まちがって いる 文を みつけましょう。  わたしは にはで あそぶ。 おじいさんが 木の えだを おる。 おもちゃを <small>おや</small> はこへ かたづける。 ひよこの 親は にわとりです。	こ た え
3	かなづかいの まちがって いる 文を みつけましょう。  しゃしんを うつす。 ぼくの みょうじは 村瀬 <small>むらせ</small> です。 水たまりに ちゅういする。 わたしは しょうがくせいです。	こ た え
4	かなづかいの まちがって いる 文を みつけましょう。  バスに じょうしゃする。 びょうにんを きゅうきゅう車に のせる。 れっしゃが とうちやくする。 びょうきで にゅういんする。	こ た え
5	かなづかいの まちがって いる 文を みつけましょう。  まっすぐに えだが のびて いる。 けんかの あとで あやまつた。 手紙 <small>てがみ</small> に きってを はる。 道 <small>みち</small> に うつすらと 雪 <small>ゆき</small> が つもる。	こ た え

## 【かん字】

1	_____の かん字の 正しい よみかたを ひとつ えらびましょう。  交番に おまわりさんが います。  こうはん かんばん こうばん とうばん		こ た え
---	---	--	-------------

2	つぎの 文の 中から、「食」を 「しょく」と 読んで いる ものを ひとつ えらびましょう。  三日分の 食べものを 買う。 夕食の メニューは なんですか。 きのう ハンバーグを 食べました。 食わずぎらいは よく ない。		こ た え
---	---	--	-------------

3	_____のことばは かん字で どのように 書きますか。ひとつ えらびましょう。  一日の できごとを <u>につき</u> に 書く。  日記 日計 日読 日語		こ た え
---	---	--	-------------

4	_____のことばは かん字で どのように 書きますか。ひとつ えらびましょう。  昼 <u>ま</u> から ねてばかりです。  間 聞 門 内		こ た え
---	---	--	-------------

5	_____の ひらがなを かん字に すると どう なりますか。ひとつ えらびましょう。  ご <u>後</u> から プールへ 行 <small>い</small> きます。  午 千 先 牛		こ た え
---	--	--	-------------

## 【ことば】

1	<p>_____の ことばの いみは どれが 正しいですか。</p> <p><u>きけんな</u> ところでは あそばない。</p> <p>さわがしい こと 音が しない こと たくさんの 人が いる こと あぶない こと</p>	こ た え
2	<p>_____と はんたいの いみの ことばを えらびましょう。</p> <p>小学生は <u>子ども</u>です。</p> <p>おとな 女 男 人</p>	こ た え
3	<p>_____を ていねいな <sup>い</sup>言いかたに なおした ものは どれですか。</p> <p>おととい、ぼくは <sup>あさ</sup>朝の <sup>じ</sup>六時に <u>おきた</u>。</p> <p>おきる おきます おきたよ おきました</p>	こ た え
4	<p>つぎの 文を ( )のように 書きなおすと どうなりますか。</p> <p><sup>あね</sup>姉は 大学生だ。(「二年前は」を つけたすと)</p> <p>姉は 二年前は 大学生だろう。 姉は 二年前は 大学生でしょう。 姉は 二年前は 大学生だった。</p>	こ た え
5	<p>ア～エの どこに <sup>てん</sup>点(、)を うつと よいですか。</p> <p><sup>いえ</sup>雨が(ア)ふって(イ)きたので(ウ)いそいで(エ)家に かえりました。</p> <p>ア エ イ ウ</p>	こ た え

\_\_\_\_年\_\_\_\_組\_\_\_\_番 名前\_\_\_\_\_

## 【漢字】

1	____線のかん字の正しい読み方を、えらびましょう。 本を読んだ <u>感想</u> を、作文に書く。  かんあい かんそう	こ た え
2	____のひらがなを、かん字になおすとどれになりますか。 <u>かいがん</u> を、さんぽする。  海岩 海炭 海干 海岸	こ た え
3	右のかん字の、やじるしが さして いる ところは、何画めに 書きますか。  六画め 九画め 八画め 七画め	こ た え
4	つぎの____のカタカナを、かん字と <u>おくりがな</u> になおすと どうなりますか。下からひとつえらびましょう。  にもつが <u>オモタク</u> なって きた。  重たく 重もたく 重く 重もく	こ た え
5	つぎのかん字の中から、「話」のように、「ごんべん」 をもつものを、ひとつえらびましょう。  写 神 詩 間	こ た え

\_\_\_\_年\_\_\_\_組\_\_\_\_番 名前\_\_\_\_\_

【語く】

1	つぎのことばを、ひとつに組み合わせるとどんなことばになりますか。正しいものをえらびましょう。	こたえ
	親しい友 友人 親子 親友 両親	
2	つぎの文中の_____の意味に合うことばはどれですか。正しいものをえらびましょう。	こたえ
	スカーフをたたんで、 <u>二つ重ね</u> にする。 たいじゆう じゅうりょく じゅう じゅうだい 体重 重力 二重 重大	
3	つぎの（ ）にかん字を一字づけくわえて、三字のじゅく語を作ります。ふさわしいものをえらびましょう。	こたえ
	十年ぶりに、 <u>同級</u> （ ）に会った。 生 学 人 きやく 生徒 同級 会った 会う	
4	つぎの（ ）にじゅく語をつけてくわえて、四字のじゅく語を作ります。ふさわしいものをえらびましょう。	こたえ
	野外（ ）に、ねっ心に取り組む。 かつどう 先頭 しょく ぶ かんしん 活動 先頭 勝負 感心	
5	つぎの文の中から、「ひく」がほかとちがう意味で使われているものをえらびましょう。	こたえ
	電話をひく。 ギターをひく。 オルガンをひく。 ピアノをひく。	

岩倉市日本語適応指導教室

日本語（国語）小3レベル ステップ2-2

年    組    番    名前   

【言葉のきまり】

1	「おくもの」を表すことばをえらびましょう。 兄がつくえに本をおく。 兄が つくえに 本を おく	こ た え
2	つぎの文の主語をえらびましょう。 兄さんは、いつもとてもやさしい。 やさしい 兄さんは いつも とても	こ た え
3	つぎの文の中から、「いつ」を表して、文をくわしくしている修飾語を、ひとつえらびましょう。 毎朝わたしは弟を起こす。 起こす 弟を わたしは 毎朝	こ た え
4	つぎの文の____のことばは、どのことばを修飾して(くわしくして)いますか。ひとつえらびましょう。 <u>小さな</u> 青い鳥が、たくさん木にとまる。 青い とまる 木に 鳥が	こ た え
5	つぎの文に、「、」をふたつと「。」をひとつつけるとき、よいと思う文をえらびましょう。 母は駅へ兄をむかえに行きました 母は駅へ兄を、むかえに、行きました。 母は、駅へ、兄をむかえに行きました。 母は駅へ、兄を、むかえに行きました。	こ た え

岩倉市日本語適応指導教室

## 日本語（国語）小3レベル ステップ2-2

【ローマ字】 年組番名前 \_\_\_\_\_

1	つぎのローマ字の大文字と小文字をしめしたもののなかから、大文字がまちがっているものを、一つえらびなさい。	こ た え
	K k      V v      G f      S s	

3	<p>つぎの言葉を正しくローマ字になおしたものをおえらびなさい。</p> <p>教室</p> <p>kyositu kvousitu</p>	こ た え
---	--	-------------

4	ことば つぎの言葉を正しくローマ字になおしたものをおえらびなさい。 い。 かんじ	k an' zi k amzi	k annzi kanzi	こ た え
---	---	--------------------	------------------	-------------

\_\_\_\_年\_\_\_\_組\_\_\_\_番 名前\_\_\_\_\_

## 【漢字の読み方と書き方】

1	下線のついた漢字の読み方をえらびなさい。 ながめのよい <u>風景</u> 。	こうけい ふうかく	ふうけい ふうこう	こ た え
---	--	--------------	--------------	-------------

2	下線のついた漢字の読み方をえらびなさい。 ふろしきで <u>包む</u> 。	やすむ かこむ	たたむ つつむ	こ た え
---	---	------------	------------	-------------

3	下線のついた漢字の読み方をえらびなさい。 <u>昨夜</u> の集まり。	にちや こんや	さくや しんや	こ た え
---	---	------------	------------	-------------

4	下線のついたひらがなを漢字に正しくなおしたものをおえら びなさい。 今日の午後に <u>会ぎ</u> がある。	説 義	議 機	こ た え
---	---	--------	--------	-------------

5	下線のついたひらがなを正しく漢字になおしたものをおえら びなさい。 たいせつな役わりを <u>はたす</u> 。	果 菓	波 終	こ た え
---	--	--------	--------	-------------

\_\_\_\_年\_\_\_\_組\_\_\_\_番 名前\_\_\_\_\_

## 【漢字の筆順と画数】

1	黒くぬられた三つの画が、「左から右へ順に書く」という筆順のきまりにあてはまるものをえらびなさい。	こたえ
	   	
2	右の漢字の、矢じるしがさしている部分は、何画めに書くのが正しいのか。下からえらびなさい。	こたえ
	九画め 四画め	八画め 六画め
3	右の漢字の、矢じるしがさしている部分は、何画めに書くのが正しいのか。下からえらびなさい。	こたえ
	七画め 十一画め	八画め + 画め
4	右の漢字の、矢じるしがさしている部分は、何画めに書くのが正しいのか。下からえらびなさい。	こたえ
	七画め 五画め	三画め 六画め
5	右の漢字の、矢じるしがさしている部分は、何画めに書くのが正しいのか。下からえらびなさい。	こたえ
	七画め 八画め	九画め 六画め

\_\_\_\_年\_\_\_\_組\_\_\_\_番 名前\_\_\_\_\_

## 【語く】

1	下線のついた言葉の正しい意味を、えらびなさい。 わたしとあなたとでは、考え方 <u>こと</u> なる。 気になる ちがう	それちがう 同じである	こ た え
---	--	----------------	-------------

2	下線のついた言葉と、反対の意味を表す言葉をえらびなさい。 山を <u>おりる</u> 。 登る 通る 乗る すべる	こ た え
---	---	-------------

3	下線のついた言葉と同じ意味を表す言葉を、えらびなさい。 となりの国と <u>いくさ</u> になる。 戦争 終戦 交流 友好	こ た え
---	--	-------------

4	下線のついた言葉とにた意味を持つ言葉を、えらびなさい。 名画を <u>公開</u> する。 公用 公平 表記 公表	こ た え
---	---	-------------

5	次のじゅく語の中から、同じ漢字を重ねた成り立ちのものを、えらびなさい。 点々 苦楽 周囲 低下	こ た え
---	--	-------------

\_\_\_\_年\_\_\_\_組\_\_\_\_番 名前\_\_\_\_\_

## 【言葉のきまり】

1	次の文の空らんに入れるのによいと思うこそあど言葉を、えらびなさい。  だれが（ ）しろと言ったのですか。  そう                    その                    そこ                    そんな	こ た え
---	---	-------------

2	次の文の中から、動詞（「どうする」を表す語）を、えらびなさい。  いつも 母が 買う パンだ。  パンだ                    買う                    いつも                    母が	こ た え
---	---	-------------

3	次の文の中から、形容詞（性質や様子を表す言葉）をえらびなさい。  ぼくは赤いノートを買う。  ぼく                    赤い                    ノート                    買う	こ た え
---	--	-------------

4	次の文の空らんに入れるとよいと思うものをえらびなさい。  風もないのにドア（ ）開く。  が                    から                    へ                    を	こ た え
---	--	-------------

5	次の文の中から、こそあど言葉をえらびなさい。  君がはいているそのくつ、かわいいね。  君                    かわいい                    その                    くつ	こ た え
---	---	-------------

## 岩倉市日本語適応指導教室

日本語（国語）小5レベル ステップ2-2【仮名づかい】  
\_\_\_\_年\_\_\_\_組\_\_\_\_番 名前\_\_\_\_\_

1	かなづかいの正しい文を、選びなさい。  お母さんへは花をあくります。 お母さんへは花おおくります。 お母さんえは花をあくります。 お母さんへわ花をあくります。	こ た え
2	かなづかいがまちがっているものを選びなさい。  おとうさんとサッカーをする。 イルカはりこうな動物です。 おうかみはするどいきばを持っている。 ほうせき箱を開ける。	こ た え
3	かなづかいがまちがっているものを選びなさい。  少年は、おおかみが来たとさけんだ。 おおさまは青い花が好きでした。 駅前のとおりに花屋がある。 ほおずきを手に持っている。	こ た え
4	かなづかいのまちがっているものを選びなさい。  ゆうせん的に取りあつかう。 宝物がうめられているとゆううわさがある。 電車で席をゆずるのはゆうきがいる。 ゆうえんちで一日遊ぶ。	こ た え
5	かなづかいのまちがっているものを選びなさい。  おばあさんは、おおきいつづらを選びました。 こおろぎは、羽をこすり合わせて鳴きます。 おやつにいちじくを食べました。 もう、どうこうゆっても、しかたがない。	こ た え

年 組 番 名前 \_\_\_\_\_

【漢字の読み方】【漢字のしくみときまり】

1	下線のついた漢字の読み方を選びなさい。  姉は、おとなしい <u>性格</u> だ。  ひんかく      せいしつ      じんかく      せいかく	こ た え	
2	下線のついたひらがなを正しく漢字になおしたものを見 なさい。  <u>へ</u> やに新しい本だなを置く。  屋根      部分      部室 部屋	こ た え	
3	次のじゅく語の中から、「色」の読み方 がほかの三つとはちがうものを選びなさい。  色調      無色      特色      血色	こ た え	
4	下線のついた部分に共通する漢字を選びなさい。  きみは世 <u>けん</u> 知らずだ。 母の言いつけを、兄から <u>かん</u> 接に聞いた。  檢      間      関      言	こ た え	
5	次の文の（ ）に共通してあてはまる 漢字を選びなさい。  (      )をうやまう。 (      )しく接する。  題      楽      親      老	こ た え	

## 岩倉市日本語適応指導教室

## 日本語（国語）小5レベル ステップ3-1

\_\_\_\_年\_\_\_\_組\_\_\_\_番 名前\_\_\_\_\_

【語句】

1	次の空らんには同じ漢字が入る。三字じゅく語が完成する ように合うものを、選びなさい。				こ た え	
	輸出 ( )	生産 ( )	士	器	量	所
2	次の言葉の中から、「外来語」にあたるものを見 い出してください。				こ た え	
	ふでばこ	机	ノート	教科書		
3	「弱小」と反対の意味を表すじゅく語を、選びなさい。				こ た え	
	弱点	強化	強大	強弱		
4	下線のついた言葉と反対の意味を表すじゅく語を選びなさい。 今日はそうじ <u>当番</u> だ。				こ た	
	非番	門番	番人	順番		
5	空らんには、反対の意味を表す漢字が入る。 合うものを、選びなさい。				こ た え	
	勝 ( )	敗	転	戦		

\_\_\_\_\_年\_\_\_\_\_組\_\_\_\_\_番 名前\_\_\_\_\_

【言葉のきまり】

1	<p>次の文の主語と述語を正しくぬき出したものを選びなさい。</p> <p>秋の 月は とても 美しい。</p> <p>月は・とても美しい      秋の月は・美しい 月は・美しい      秋の月は・とても美しい</p>	こ た え
---	---	-------------

2	<p>次の文の下線のついた言葉は、どの言葉を修飾しているか。正しいものを選びなさい。</p> <p>緑の木々に朝の光がふりそそいだ。</p> <p>朝の      木々に      ふりそそいだ      光が</p>	こ た え
---	---	-------------

3	<p>次の文の下線のついた言葉と「並立の関係」にある言葉はどちらか。正しいものを選びなさい。</p> <p>赤や<u>黄色</u>のきれいな花がさく。</p> <p>きれいな      赤や      花が      さく</p>	こ た え
---	---	-------------

4	<p>次の文の中から、「補助語」（前の言葉に意味をそえるはたらきをする言葉）を、選びなさい。</p> <p>そっと手紙を置いていく。</p> <p>手紙を      そっと      いく      置いて</p>	こ た え
---	---	-------------

5	<p>次の文の中から、独立語にあたるものを、選びなさい。</p> <p>おはよう、きょうはいつもより早いのね。</p> <p>いつもより      きょうは      おはよう      早いのね</p>	こ た え
---	--	-------------

## 岩倉市日本語適応指導教室

日本語（国語）小6レベル ステップ3-1

\_\_\_\_年\_\_\_\_組\_\_\_\_番\_\_\_\_名前\_\_\_\_

## 【漢字の読み方と書き方】

1	次の下線のついた漢字の読み方を選びなさい。	こ た え
	<u>巻</u> 頭をかざる言葉。	
	けんとう まきがしら	こんとう かんとう

2	次のじゅく語の読み方を選びなさい。	こ た え
	対策	
	たいがく      たいせん      たいさく      たいさん	

3	<p>次のじゅく語の読み方を選びなさい。</p> <p>八百屋</p> <p>よろずや      やえや      やおや      はちおや</p>	こ た え
---	---	-------------

4	下線のついたひらがなを漢字に正しくなおしたものを見 なさい。  大失敗をして、顔が <u>まっさお</u> になる。  真っ黒      真っ青      真っ赤      真っ白	こ た え
---	---	-------------

5	次のじゅく語の中から、「判」の読み方が、ほかの三つと異なるものを選びなさい。	こと	こたえ
	<input type="checkbox"/> 裁判 <input type="checkbox"/> 判断 <input type="checkbox"/> 判明 <input checked="" type="checkbox"/> 批判		

6	<p>下線のついたカタカナは同じ漢字になおすことができる。 その漢字として正しいものを、選びなさい。</p> <p>遺品を大切に保<u>ゾン</u>する。 会社の<u>ゾン</u>続をはかる。</p> <p>孫 在 存 尊</p>	こ た え	
7	<p>「閉」という字には、「しめる」という読み方のほかに別の訓読みがある。次の中から、その読み方として正しいものを選びなさい。</p> <p>ただし、送りがなもふくめている。</p> <p>ふさぐ こめる とじる おろす</p>	こ た え	
8	<p>下線のついたカタカナは、同じ漢字になおすことができる。 その漢字として正しいものを選びなさい。</p> <p>ゆっくりと<u>アル</u>く。 両国の<u>アユ</u>み寄りによって和平が成立する。</p> <p>招 来 歩 走</p>	こ た え	
9	<p>次の漢字の中から、「段」と同じ音読みをもたないものを選びなさい。</p> <p>暖 男 談 探</p>	こ た え	
10	<p>下線のついたカタカナにもっともよくあてはまる漢字を選びなさい。</p> <p>けんかしていた人と、<u>モト</u>の仲にもどる。</p> <p>元 下 基 本</p>	こ た え	

\_\_\_\_年\_\_\_\_組\_\_\_\_番 名前\_\_\_\_\_

## 【漢字の筆順・画数・送りがな】

1	右の漢字の、矢じるしがさしている部分は、何画めに書くのが正しいのか。下から選びなさい。	六画め 七画め	四画め 二画め		こ た え
2	右の漢字の、矢じるしがさしている部分は、何画めに書くのが正しいのか。下から選びなさい。	十画め 十一画め	五画め 九画め		こ た え
3	次のの中から、画数が十四画の漢字を選びなさい。	くら 蔵	駅	割	推
4	次の漢字と同じ画数の漢字を、一つ選びなさい。	よ く 欲	わけ 訳	ぞめ 染	呼
5	下線のついたひらがなを正しく漢字と送りがなになおしたものを見なさい。	魚がえさにむらがっている。	群って 群て	群らがって 群がって	こ た え

6	<p>下線のついたひらがなを正しく漢字と送りがなになおしたものを見なさい。</p> <p>大切にやしないそだてる。</p> <p>養い育てる 養い育だてる</p> <p>養ない育てる 養ない育だてる</p>	こ た え	
7	<p>下線のついたひらがなを正しく漢字と送りがなになおしたものを見なさい。</p> <p>決勝戦であばれまわる。</p> <p>暴ばれ回る 暴れ回る</p> <p>暴ばれ回わる 暴れ回わる</p>	こ た え	
8	<p>下線のついたひらがなを正しく漢字と送りがなになおしたものを見なさい。</p> <p>発想のあたらしさが求められている。</p> <p>新しさ 新らしさ 新たらしさ 新さ</p>	こ た え	
9	<p>下線のついたひらがなを正しく漢字と送りがなになおしたものを見なさい。</p> <p>雨が<sup>ふ</sup>降っている。したがって、運動会は延期だ。</p> <p>従って 従がって</p> <p>従て 従たがって</p>	こ た え	
10	<p>下線のついたひらがなを正しく漢字と送りがなになおしたものを見なさい。</p> <p>実力が上だからといって、<u>かならずしも</u>試合に勝てるわけではない。</p> <p>必しも 必も 必らずしも 必ずしも</p>	こ た え	

## 岩倉市日本語適応指導教室

## 日本語（国語）小6レベル ステップ3-2

\_\_\_\_年\_\_\_\_組\_\_\_\_番\_\_\_\_名前\_\_\_\_

## 【語句】

1	次の文から「乗車」と同じように、「～を」「～に」に当たる意味の漢字がうしろに来るじゅく語を選びなさい。	こ た え
	負傷  時速 豊富  強化	

2	「上下」のように、反対の意味の漢字を組み合わせたじゅく語を選びなさい。	こたえ
	寒冷	貧富

3	「工業化」のように、あの字が前の字に意味をつけ加えた成り立ちのじゅく語を、選びなさい。	こ た え
	<input type="checkbox"/> 芸能 <input type="checkbox"/> 芸術的 <input type="checkbox"/> 手術 <input type="checkbox"/> 手芸	

4	次のじゅく語の組み立てを正しく示したものを見なさい。	こ た え
	<p>世界新記録</p> <p>世 + 界新 + 記 + 錄</p> <p>世界新 + 記録</p> <p>世界 + 新記 + 錄</p> <p>世界 + 新 + 記録</p>	

5	<p>次の意味を表す慣用句を、選びなさい。</p> <p>たいしたことはないと思って、みくびる。</p> <p>えんぎをかつぐ 気が置けない</p> <p>たかをくくる だめをおす</p>	こ た え
---	--	-------------

6	<p>下線のついたじゅく語の意味として正しいものを選びなさい。</p> <p>かれ 彼は、日本各地を<u>転々</u>としている。</p> <p>別方向に散らばっていくこと。 次々と移っていくこと。 ころころと転がること。 行ったり来たりすること。</p>	こ た え	
7	<p>次の漢字の中から、「老」という字の反対の意味を表すものを選びなさい。</p> <p>古                   若                   弱                   年</p>	こ た え	
8	<p>下線のついた言葉と反対の意味を表すじゅく語を選びなさい。</p> <p>たばこは<u>有税</u>だ。</p> <p>納税                   税金                   税關                   無税</p>	こ た え	
9	<p>下線のついた言葉と同じような意味をもつ言葉を、選びなさい。</p> <p>領地を<u>拡大</u>する。</p> <p>主張                   大小                   最大                   拡張</p>	こ た え	
10	<p>次にあげたことわざの正しい意味を、選びなさい。</p> <p>朱に交われば赤くなる</p> <p>はずかしいときは、顔が赤くなる。 人の言いなりになってはいけない。 人は友達によってよくも悪くもなる。 人に指図するのはやめたほうがよい。</p>	こ た え	

\_\_\_\_年\_\_\_\_組\_\_\_\_番 名前\_\_\_\_\_

【言葉のきまり】

1	次の言葉の形をかえて名詞にしたもののはどれか。 正しいものを選びなさい。  いのる  いのった                    いのれ いのり                    いのろう				こ た え
2	次の言葉の中から、「動詞」を一つ選びなさい。  古い                            ピアノ とても                            買う				こ た え
3	次の文で使われている形容動詞を言い切りの形になおしたものを見なさい。  ぼくは、静かにドアを開けた。  静か                            開ける 開き                            静かだ				こ た え
4	次の文の下線のついた連体詞は、どの言葉を修飾しているか。  <u>この</u> 白いバラは、わたしの庭に咲きました。				こ た え
5	次の文の下線のついた感動詞はどのような意味で使われているか。  <u>もしもし</u> 、さいふを落としましたよ。				こ た え

6	<p>次の文の下線のついた助詞はどんな気持ちを表しているか。</p> <p>いっしょに遊ぼう<u>よ</u>。</p> <p>たずねる気持ち 禁止する気持ち</p> <p>さそいかける気持ち 命令する気持ち</p>	こ た え	
---	---	-------------	--

7	<p>次の文の下線のついた助動詞は、どんな意味を表しているか。</p> <p>風に桜が散って、まるで雪の<u>よう</u>だ。</p> <p>意志（そう思う心）を表す。 人から聞いたことを表す。 たとえを表す。</p>	こ た え	
---	---	-------------	--

8	<p>尊敬語には、「お（ご）～になる」や「～れる（られる）」という言い方のほかに、尊敬の意味をもつ特別な動詞を使った言い方がある。次の動詞を尊敬語にするとどうなるか。</p> <p>する</p> <p>なさる します させる いたす</p>	こ た え	
---	--	-------------	--

9	<p>次の文を、敬語の種類のうちの「ていねい語」を使った言い方になおすとどうなるか。正しいものを見なさい。</p> <p>弟と家まで競争した。</p> <p>弟と家まで競争いたした。 弟と家まで競争なさった。</p> <p>弟と家まで競争します。 弟と家まで競争しました。</p>	こ た え	
---	--	-------------	--

10	<p>謙讓語には、「お（ご）～する」という言い方のほかに特別にへりくだった意味の言葉を使った言い方がある。</p> <p>次の動詞を謙讓語になおしたものを見なさい。</p> <p>もらう</p> <p>さしあげる もらいます いただく くださる</p>	こ た え	
----	--	-------------	--